

山形県内の道路メンテナンス概要をとりまとめ

～道路構造物の現状や道路メンテナンスの取り組みを情報発信～

「山形県道路メンテナンス会議」は、社会的課題である道路インフラの老朽化対策について、道路管理者が連携して定期点検や長寿命化の促進と技術力向上、情報提供を図るなどの取り組みを行っております。

今年で節目となる5年目を迎え、平成26～29年度の点検実施状況や点検後の措置状況、道路メンテナンス会議の取り組み等を初めて『道路メンテナンス年報』としてとりまとめましたので、お知らせします。

<ポイント>

- 県内全道路管理者（国、高速道路会社、県、市町村）の管理施設数、点検結果等を初公表
- 橋梁、トンネル、道路附属物等における5年に1度の近接目視による点検のうち、平成26年度以降4年間の点検結果を公表
 - ・早期または緊急に措置を構すべき橋梁（判定区分Ⅲ・Ⅳ）の割合は、約1割
 - ・上記橋梁のうち、平成26～28年度に実施した点検で、修繕が必要な橋梁における修繕着手済みの割合は約5割

山形県道路メンテナンス会議は、点検結果等を踏まえ、計画的なメンテナンスを実施するとともに、着実に進捗するよう支援してまいります。

<発表記者会：山形県政記者クラブ>

<問い合わせ先>

山形県道路メンテナンス会議事務局

国土交通省 東北地方整備局 山形河川国道事務所

建設専門官 佐々木 悟 TEL 023-688-8421（代表）（内線403）

山形県県土整備部

道路保全課長 後藤 裕紀 TEL 023-630-2610（直通）